

## 平成21年3月期第3四半期決算短信

上場会社名 大丸エナウイン株式会社  
 コード番号 9818 URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹川 卯三郎  
 問合せ先責任者(役職名) 財務部長 (氏名) 明石 賢治  
 四半期報告書提出予定日 平成21年 2月12日

平成21年 1月29日  
 上場取引所 東 大

TEL 06-6685-5106

(単位 百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	13,407	—	189	—	221	—	60	—
20年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第3四半期	7.59	—	—	—
20年3月期第3四半期	—	—	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21年3月期第3四半期	10,493	—	6,945	—	66.2	864.71	—	
20年3月期	—	—	—	—	—	—	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 6,945百万円 20年3月期 — 百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	年間
20年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
21年3月期	—	5.50	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.50	11.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	19,500	—	566	—	600	—	288	—	35	86

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[ (注) 詳細は、3ページの[ 定性的情報・財務諸表等 ] 4. その他をご覧ください。 ]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[ (注) 詳細は、3ページの[ 定性的情報・財務諸表等 ] 4. その他をご覧ください。 ]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	8,046,500株	20年3月期	8,046,500株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	14,346株	20年3月期	14,271株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	8,032,197株	20年3月期第3四半期	8,032,239株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(2) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、米国におけるサブプライムローン問題を引き金とした世界的金融市場の混乱や株式・為替市場の変動に加え、原油価格や原材料価格の高騰による企業収益の悪化があり、個人消費の買い控え傾向に拍車がかかり、景気の減速が拡大し、世界同時不況にはいりました。

このような状況下におきまして、今期より丸信ガス株式会社を連結子会社とした当社グループの売上高は、リビング事業部 11,842百万円、医療・産業ガス事業部 1,153百万円、アクア事業部 411百万円、合計13,407百万円を計上しました。

前期個別の第3四半期累計売上高に比べますと804百万円の増収となりました。事業部別の内訳は、リビング事業部においてLPガス価格高騰の影響が大きく、子会社丸信ガスの売上高も寄与して677百万円増加し、医療・産業ガス事業部は医療ガス、在宅酸素、産業ガスが好調で43百万円増加し、アクア事業部もユーザー件数の拡大に連動して83百万円増加しました。

売上総利益についてはLPガス仕入価格の変動が業績に多大な影響を及ぼすため、7月度より従来3ヶ月に1度改訂していた原料費調整制度を毎月改訂する制度に変更し、卸売販売での仕入価格連動性の徹底に努めました。

この結果、前期個別の第3四半期累計売上総利益に比べ390百万円の増益となり、販売費及び一般管理費はのれん償却額の減少等があり245百万円の増加にとどまりましたので、営業利益は前期個別の第3四半期累計営業利益に比べ145百万円増益の189百万円になりました。

営業外収益35百万円、営業外費用3百万円を加減算した経常利益は前期個別の第3四半期累計経常利益に比べ147百万円増益の221百万円となり、法人税、住民税及び事業税等控除後の四半期純利益は前期個別の第3四半期累計純利益に比べ39百万円増益の60百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期末における流動資産は、5,305百万円となりました。前期個別流動資産6,079百万円に比べ773百万円の減少内訳は、現金及び預金が298百万円減少し、受取手形及び売掛金が243百万円、商品が105百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、5,187百万円となりました。前期個別固定資産4,968百万円に比べ219百万円の増加内訳は、有形固定資産が99百万円、無形固定資産が251百万円増加し、投資その他の資産が132百万円減少したことによります。この結果、総資産は10,493百万円となりました。

(負債)

当第3四半期末における流動負債は、3,113百万円となりました。前期個別流動負債3,690百万円に比べ577百万円の減少内訳は、支払手形及び買掛金が586百万円減少したことによります。固定負債は、434百万円となりました。前期個別固定負債447百万円に比べ12百万円の減少内訳は、その他(繰延税金資産)が減少したことによります。この結果、負債合計は3,548百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期末における純資産は、6,945百万円となりました。前期個別純資産6,909百万円に比べ35百万円の増加内訳は、利益剰余金が104百万円増加し、評価・換算差額等が68百万円減少したことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは524百万円の資金が増加しました。これは税金等調整前四半期純利益216百万円、減価償却費349百万円、売上債権の増加583百万円に対し、法人税等の支払額318百万円の支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは300百万円の資金が減少しました。これは有形固定資産の取得が275百万円あったことと無形固定資産の取得が20百万円あったためです。

財務活動によるキャッシュ・フローは1百万円であり、当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は1,733百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、通期の業績予想数値は平成20年6月27日に公表しました業績予想と変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありませんが、当社は平成20年4月1日付けで、愛媛県松山市鷹子町の丸信ガス株式会社(LPガス販売会社)の全株式を取得し、当社の連結子会社となりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を主要商品に限定し、部品等については帳簿価格を使用して実地棚卸を省略する合理的な方法により算定しております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

2 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

3 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

4 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、当第3四半期連結会計期間において経営環境や一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前回使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法の変更

1 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、主として移動平均法による原価法から主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。なお、従来の方法によった場合と比べ、営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

大丸エナウイン(株) (9818) 平成21年3月期 第3四半期決算短信

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	(単位:百万円:未満切捨) 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,733	—
受取手形及び売掛金	2,879	—
商品	390	—
その他	311	—
貸倒引当金	△ 9	—
流動資産合計	5,305	—
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	1,083	—
土地	1,548	—
その他(純額)	981	—
有形固定資産合計	3,613	—
無形固定資産		
のれん	1,019	—
その他	97	—
無形固定資産合計	1,117	—
投資その他の資産		
投資有価証券	215	—
その他	261	—
貸倒引当金	△ 21	—
投資その他の資産合計	456	—
固定資産合計	5,187	—
資産合計	10,493	—
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,619	—
短期借入金	90	—
役員賞与引当金	15	—
その他	388	—
流動負債合計	3,113	—
固定負債		
役員退職慰労引当金	213	—
その他	221	—
固定負債合計	434	—
負債合計	3,548	—
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	870	—
資本剰余金	1,185	—
利益剰余金	4,882	—
自己株式	△ 9	—
株主資本合計	6,929	—
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15	—
純資産合計	6,945	—
負債純資産合計	10,493	—

## (2) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円:未満切捨)	
当第3四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	
至 平成20年12月31日)	
売上高	13,407
売上原価	9,480
売上総利益	3,926
販売費及び一般管理費	3,736
営業利益	189
営業外収益	
受取利息	1
受取配当金	5
受取賃貸料	12
その他	16
営業外収益合計	35
営業外費用	
支払利息	0
売上割引	1
不動産賃貸費用	1
その他	0
営業外費用合計	3
経常利益	221
特別利益	
固定資産売却益	1
特別利益合計	1
特別損失	
固定資産除売却損	5
特別損失合計	5
税金等調整前四半期純利益	216
法人税、住民税及び事業税	96
法人税等調整額	59
法人税等合計	155
四半期純利益	60

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円:未満切捨)	
当第3四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	
至 平成20年12月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	216
減価償却費	349
のれん償却額	224
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 3
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13
長期未払金の増減額(△は減少)	△ 0
受取利息及び受取配当金	△ 6
支払利息	0
有形固定資産除売却損益(△は益)	4
売上債権の増減額(△は増加)	583
たな卸資産の増減額(△は増加)	106
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 341
その他	△ 310
小計	837
利息及び配当金の受取額	6
利息の支払額	△ 0
法人税等の支払額	△ 318
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>524</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△ 275
有形固定資産の売却による収入	2
無形固定資産の取得による支出	△ 20
投資有価証券の取得による支出	△ 9
貸付金の回収による収入	3
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 300</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	300
短期借入金の返済による支出	△ 210
配当金の支払額	△ 88
自己株式の純増減額(△は増加)	△ 0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	225
現金及び現金同等物の期首残高	1,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,733

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

当社は当第1四半期より単体決算から連結決算へ変更しましたので、「参考」として個別貸借対照表および個別損益計算書を掲載しております。

(要約)第3四半期個別貸借対照表

(単位 百万円:未満切捨)

科 目	前年同四半期個別 (平成20年3月期 第3四半期)	当四半期個別 (平成21年3月期 第3四半期)	増 減		平成20年3月期個別
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
(資産の部)				%	
流 動 資 産	6,079	5,322	△ 756	△12.4	5,271
現 金 及 び 預 金	2,032	1,695	△ 337		1,088
受 取 手 形	725	778	53		786
売 掛 金	2,397	2,097	△ 299		2,604
商 品	496	388	△ 107		493
繰 延 税 金 資 産	72	32	△ 39		69
そ の 他	363	337	△ 26		241
貸 倒 引 当 金	△ 7	△ 8	△ 1		△ 10
固 定 資 産	4,968	5,161	193	3.9	5,569
有 形 固 定 資 産	3,514	3,591	77	2.2	3,695
建 物	543	537	△ 6		557
機 械 装 置	1,011	1,065	54		1,169
土 地	1,525	1,548	23		1,525
そ の 他	434	439	5		443
無 形 固 定 資 産	865	1,115	249	28.8	1,355
の れ ん	736	1,018	282		1,239
そ の 他	129	97	△ 32		116
投 資 そ の 他 の 資 産	588	455	△ 133	△22.7	517
投 資 そ の 他 の 資 産	601	476	△ 125		521
貸 倒 引 当 金	△ 13	△ 21	△ 7		△ 3
資 産 合 計	11,048	10,484	△ 563	△5.1	10,841
(負債の部)					
流 動 負 債	3,690	3,096	△ 593	△16.1	3,402
支 払 手 形	1,146	1,127	△ 18		935
買 掛 金	2,059	1,483	△ 575		1,973
短 期 借 入 金	90	90	-		-
未 払 法 人 税 等	1	-	△ 1		115
そ の 他	393	395	2		377
固 定 負 債	447	434	△ 12	△2.8	426
長 期 未 払 金	89	87	△ 2		87
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	196	213	17		199
そ の 他	161	134	△ 27		139
負 債 合 計	4,138	3,531	△ 606	△14.7	3,829
(純資産の部)					
株 主 資 本	6,825	6,937	111	1.6	6,957
資 本 金	870	870	-		870
資 本 剰 余 金	1,185	1,185	-		1,185
利 益 剰 余 金	4,778	4,890	111	2.3	4,910
自 己 株 式	△ 9	△ 9	△0		△ 9
評 価 ・ 換 算 差 額 等	84	15	△ 68	△81.6	54
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	84	15	△ 68		54
純 資 産 合 計	6,909	6,952	42	0.6	7,012
負 債 及 び 純 資 産 合 計	11,048	10,484	△ 563	△5.1	10,841



## (要約)第3四半期個別損益計算書

(単位 百万円:未満切捨)

科 目	前年同四半期個別 (平成20年3月期 第3四半期)	当四半期個別 (平成21年3月期 第3四半期)	増 減		平成20年3月期個別
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
売 上 高	12,603	13,232	629	5.0	18,126
売 上 原 価	9,067	9,475	408	4.5	13,040
売 上 総 利 益	3,535	3,756	221	6.3	5,086
販売費及び一般管理費	3,491	3,560	68	2.0	4,768
営 業 利 益	44	196	152	343.9	317
営 業 外 収 益	33	34	0	2.3	48
受取利息・配当金	( 6 )	( 7 )			( 9 )
仕入割引	( 5 )	( 5 )			( 7 )
受取賃貸料	( 12 )	( 12 )			( 16 )
その他の他	( 9 )	( 9 )			( 15 )
営 業 外 費 用	4	3	△0	△ 5.7	6
支払利息	( 1 )	( 0 )			( 1 )
売上割引	( 1 )	( 1 )			( 1 )
その他の他	( 1 )	( 1 )			( 3 )
経 常 利 益	73	227	153	208.1	359
特 別 利 益	1	1			2
特 別 損 失	7	5			22
税引前四半期(当期)純利益	67	222	154	228.5	339
法人税、住民税及び事業税	44	95			183
法人税等調整額	1	59			2
四半期(当期)純利益	21	68	46	216.2	153

注1 参考として開示した(要約)第3四半期個別貸借対照表および(要約)第3四半期個別損益計算書は法定開示におけるレビュー対象にはなりません。

注2 平成21年3月期第3四半期の個別貸借対照表および個別損益計算書を作成にあたり採用した財務諸表の作成基準は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

## (要約)第3四半期個別事業部別売上高

(単位 百万円:未満切捨)

事業区分		前年同四半期個別 (平成20年3月期 第3四半期)		当四半期個別 (平成21年3月期 第3四半期)		平成20年3月期個別	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
リビング事業部	ぼっぼガス	2,996	23.8	3,144	23.8	4,495	24.8
	エネルギー	5,772	45.8	6,215	47.0	8,511	46.9
	住宅設備	2,395	19.0	2,309	17.4	3,156	17.4
	計	11,164	88.6	11,669	88.2	16,163	89.1
医療・産業ガス事業部	医療ガス	273	2.2	302	2.3	374	2.1
	産業ガス・機材	837	6.6	851	6.4	1,161	6.4
	計	1,110	8.8	1,153	8.7	1,535	8.5
アクア事業部		327	2.6	409	3.1	427	2.4
	計	327	2.6	409	3.1	427	2.4
合計		12,603	100.0	13,232	100.0	18,126	100.0